

令和3年度（令和2年度実施）京都市立芸術大学入学者選抜について（予告）【第2報】

本学では、平成31年3月20日に「2021年度（2020年度実施）京都市立芸術大学入学者選抜について（予告）」を公表しましたが、英語認定試験及び国語記述式問題の加点、主体性等評価と調査書の取り扱いについて、次のとおり決定しましたのでお知らせします。

1 大学入学共通テストについて

(1) 教科・科目

- ① 美術学部 変更なし
② 音楽学部 作曲専攻・指揮専攻 2教科2科目から3教科3科目に変更します。

変更前

教科	科 目	配 点	
国語	「国語」	200 点	2 教科 2 科目 合計 400 点
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」から1科目選択	200 点	

変更後

教科	科 目	配 点	
国語	「国語」	200 点	3 教科 3 科目 合計 600 点
地理歴史 公民 数学	「世界史 B」「日本史 B」「地理 B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」「数学 I」「数学 I・数学 A」「数学 II」「数学 II・数学 B」から1科目選択	素点 100 点 を 200 点に 換算	
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」から1科目選択	200 点	

※作曲専攻、指揮専攻以外の専攻においては、教科・科目の変更はありません。

(2) 外国語（英語）

大学入学共通テストの成績（200点満点）を外国語（英語）の成績とします。

「大学入試英語成績提供システム」の導入見送りに伴い、英語の資格・認定試験は利用しません。

※注意 2019年11月1日公表の学生募集要項から変更されています。

(3) 国語

マーク式問題の成績（200点満点）を80%（160点満点）に圧縮した成績に、記述式問題の成績（40点満点）を加点した成績（200点満点）を国語の成績とします。

なお、記述式問題の具体的な加点の仕方については、追って公表します。

(4) 数学

数学記述式問題については、マーク式問題の得点と合わせて数学の成績(100点満点)とします。

2 個別試験

科目及び実施方法に変更はありません。

3 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価について

(1) 美術学部

「主体性」については、実技試験で評価します。「多様な人々と協働して学ぶ態度」については、本学で学ぶ上でも大切なことですが、その評価結果を入学者選抜の合否判定には用いません。従って調査書を「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価に活用することはありません。

(2) 音楽学部

【指揮専攻，ピアノ専攻，弦楽専攻，管・打楽専攻，声楽専攻】

管弦楽，吹奏楽，室内楽や合唱など，アンサンブルとして演奏すること，また，伴奏者と合わせて演奏することは，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ」ことそのものです。従って，「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については，実技演奏で評価します。調査書は必要に応じて参考として使用します。

【作曲専攻，音楽学専攻】

面接試験で主体性，多様性，協働性を測る質問の参考として調査書を用います。

なお，両学部とも，志願者本人が記載する資料等の提出は必要ありません。